

平成 23 年 6 月 21 日

お客様各位

ビーンスターク・スノー株式会社

## 夏季の使用電力削減の取組みについて

～節電ビズ、サマータイム導入やオフィス・工場設備の電力削減対策により、最大使用電力を削減～

弊社では、東日本大震災の影響で懸念される電力供給不足に対応するため、次のとおり使用電力削減の取組みを実施し、最大使用電力削減を目指します。

### 1. 節電ビズの実施

5月16日から10月31日まで、エアコンは28度を厳守し、これまでのノーネクタイ・ノージャケットに加え、ポロシャツなど軽装での勤務を実施しています。

### 2. 本社・工場設備について

東京本社では、6月1日よりエレベーターの一部稼働停止や照明の20%削減、オフィス内の電気機器類の効率的な利用等の節電対策を実施しています。

なお、窓には室温の上昇を抑制するため、日射熱を遮断するフィルムを貼り節電効果を高めています。

また、工場では徹底した生産調整を実施し、7月から9月の電力使用量を削減するとともに、東京電力株式会社との連携・協力により、NAS電池システムをフル活用し、昼間のピーク電力を大幅に削減すべく取組んでおります。

### 3. 勤務形態の変更や夏季休暇の取得について

7月1日から9月30日まで工場を除く全国の事業所でサマータイムを導入し、始業・終業時間を1時間繰り上げるとともに定時退社を励行します。

また、東京本社においては休日出勤および休日の振替や夏季休暇の取得促進を行いません。